第 28 回交流サッカーフェスティバル　競技規則

本フェスティバルは日本サッカー協会のサッカー競技規則とフットサル競技規則および本大会申し合わせ事項により実施します。

第 28 回交流サッカーフェスティバル　申し合わせ事項

◆競技について

【共通事項】

◇ボールは【ハーフサイズの部】サッカーボール 5 号球を使用します。

【フットサルの部】【交流の部】フットサルボールを使用します。

（サッカーボール 4 号球の大きさで弾まないボール）

◇登録人数の制限はなしとします。

◇競技者の用具

・競技者が身につけなければならない基本的な用具は、ジャージーまたはシャツ、パンツ（短パン）、ストッキング、すね当ておよびシューズとします。

・各チームはユニホームを揃えてください。揃わない場合はビブスで代用してください。
※チームでビブスがない場合は貸し出します。
また、それぞれのゴールキーパーは、他の競技者と区別のつく色の服装とします。

◇その他、競技に関すること

・競技の判定は全て審判員、競技役員に一任とします。

・各チームは試合時間 10 分前までに各試合会場に集合してください。

・各試合会場でのウォーミングアップは試合前の数分のみとなります。
※第 3 グラウンドでは昼休み中であってもウォーミングアップはできません。

・北広場でのボールを使ったウォーミングアップはご遠慮ください。その他、ウォーミングアップは試合のない会場で譲り合って行ってください。

・その他、競技役員の指示にしたがってください。

【ハーフサイズの部】

◇競技者数

・競技は 1 チーム 8 人の競技者からなる 2 つのチームによって行ないます。うち 1 人は必ずゴールキーパーとします。

◇時間

・試合時間は、前、後半それぞれ 12 分間（流し）とし、ハーフタイムは 5 分間とします。
※チームの申込み状況により多少の長短があります。

・タイムアウトはできません。

・同点の場合の延長戦およびＰＫ戦は行いません。

◇交代の手続き

・交代の人数については制限を設けません。

・交代は、監督が責任をもって行ってください。

【フットサルの部】【交流の部】共通事項

◇競技者数

・競技は 1 チーム 5 人の競技者からなる 2 つのチームによって行います。うち 1 人は必ずゴールキーパーとします。

・両チームの監督および主審の判断で、1 チーム 6 人にすることもできることとします。

・選手の中で、単独で動くことが困難な場合は、チームのサポーターが必ず手をつなぐ形でコート内に入る事ができます。ただし、サポーターは積極的にプレーに絡むことなく、あくまでもその選手のサポートに徹することを優先とします。

◇時間

・試合時間は、前、後半それぞれ 12 分間（流し）とし、ハーフタイムは 5 分間とします。
※チームの申込み状況により多少の長短があります。

・タイムアウトはできません。

・同点の場合の延長戦およびＰＫ戦は行いません。

◇交代の手続き

・交代の人数については制限を設けません。

・試合中、ゴールキーパーも含め交代ゾーンから自由に交代することができます。ただしプレー中の選手がピッチを完全に出てから交代選手が入ってください。

・一度退いた競技者も試合に再び出場することができます。

・交代は、監督が責任をもって行ってください。

◇競技者の用具

・シューズは、底にスタッド（凹凸）あるものは使用できません。サッカー、フットサル用の靴がない場合は、通常の運動靴で構いません。

◇反則

・オフサイドはありません。

・相手競技者へのショルダーチャージ等の接触プレーは全てファールとします。また、スライディングタックルなどは危険ですので、絶対に行わないようにしてください。

・ファールの場合は相手側の直接フリーキック、ペナルティーエリア内の場合は、ＰＫで再開します。

◇フリーキック

・相手側競技者は、5m以上離れてください。

◇ペナルティーキック

・ゴールキーパー、キッカー以外の選手は、ペナルティーエリア外でペナルティースポットより後方で5m以上離れてください。

◇　ゴールクリアランス

・ゴールキックはありません。ゴールキーパーが手でボールを投げ入れてください。

・投げ入れたボールが、直接ハーフウェーラインを越えて構いませんが、そのボールがゴールインしても得点にはなりません。

◇キックイン

・タッチライン外にボールが出たときは、キックインで再開します。

・キックインからは直接得点することはできません。

・相手競技者は、ボールから 5m以上離れてください。

◇ゴールキーパーのプレーの制限

・ゴールキーパーが自陣内で 4 秒以上ボールを保持すると相手側に間接フリーキックになります。

→インプレー中のゴールキーパーのキック、スローはハーフウェーラインを直接越えてもよい。

◇コーナーキック

・直接得点することができます。

・相手競技者は、ボールから 5m以上離れてください。

◇ボールの保持

・キックイン、フリーキック、コーナーキックは、4 秒以内に行ってください。

→違反時は、相手側のキックイン、フリーキックで再開とします。

【交流の部】

本フェスティバルはサッカーを通じての交流も目的としています。より多くの選手が参加できるよう、交流の部を設けました。開催趣旨をご理解いただき、選手優先で試合を進められるよう、試合に参加される保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

・1 チーム、知的障がいのある選手 4 人以上で、選手と保護者の合計が 6 人で構成されるチームを基本とします。（登録人数の制限はありません）申し込み時は上記のような人数の構成ができるようお申し込みください。

・対戦時にはできる限り両チームの障がいのある選手と保護者の人数比は同じになるように、話し合いのうえ調整する予定です。

・大会当日、欠席などの理由により申し込み時のような人数構成ができない場合などは知的障がいのある選手だけでの構成や 6 人以上のチームなど人数構成を変更できることとします。

・障がいのある選手の出場が優先です。場合によって保護者は試合に出られない場合もありますのであらかじめご了承ください。

・保護者はシュートができないこととします。保護者が最後にボールに触れてのゴールは無効とさせていただきます。

・原則、申込書に記載のない保護者は試合に出場することができません。

・試合時、選手交代の回数や再出場に制限は設けません。

・プログラムへの氏名の記載は知的障がいのある選手のみとさせていただきます。

◆その他

・参加者の健康管理は本人の責任とし、各自十分注意してください。競技中の事故等については応急処置のみとします。その他の事項については当センターに加入している傷害保険の範囲内とします。

・貴重品については、各自責任もって管理してください。

・大会当日は季節柄、気温が低いことが予想されます。また、少雨決行いたしますので、防寒・防雨対策につきましては各自、各チームで行ってください。

・更衣等はチームハウスの更衣室をご利用ください。

・その他、競技役員の指示に従ってください。